



# Big data, Big innovation

次のイノベーションは、ビッグデータから

## 2012年6月期 第3四半期 決算補足説明資料

2012年5月1日

株式会社ブレインパッド

本資料に記載されている戦略や計画、見通しなどは、過去の事実を除いて予測であり、現時点において入手可能な情報に依拠し判断された一定の前提条件に基づいております。したがって、実際の業績等は今後の様々な要因によって、これら見通しとは乖離する場合がございます。本資料における情報は、本資料が作成された時点のものです。将来発生する事象などにより内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。また、本資料に記載された会社名・商品名・ロゴは、それぞれ各社の商標または登録商標です。

# 目次

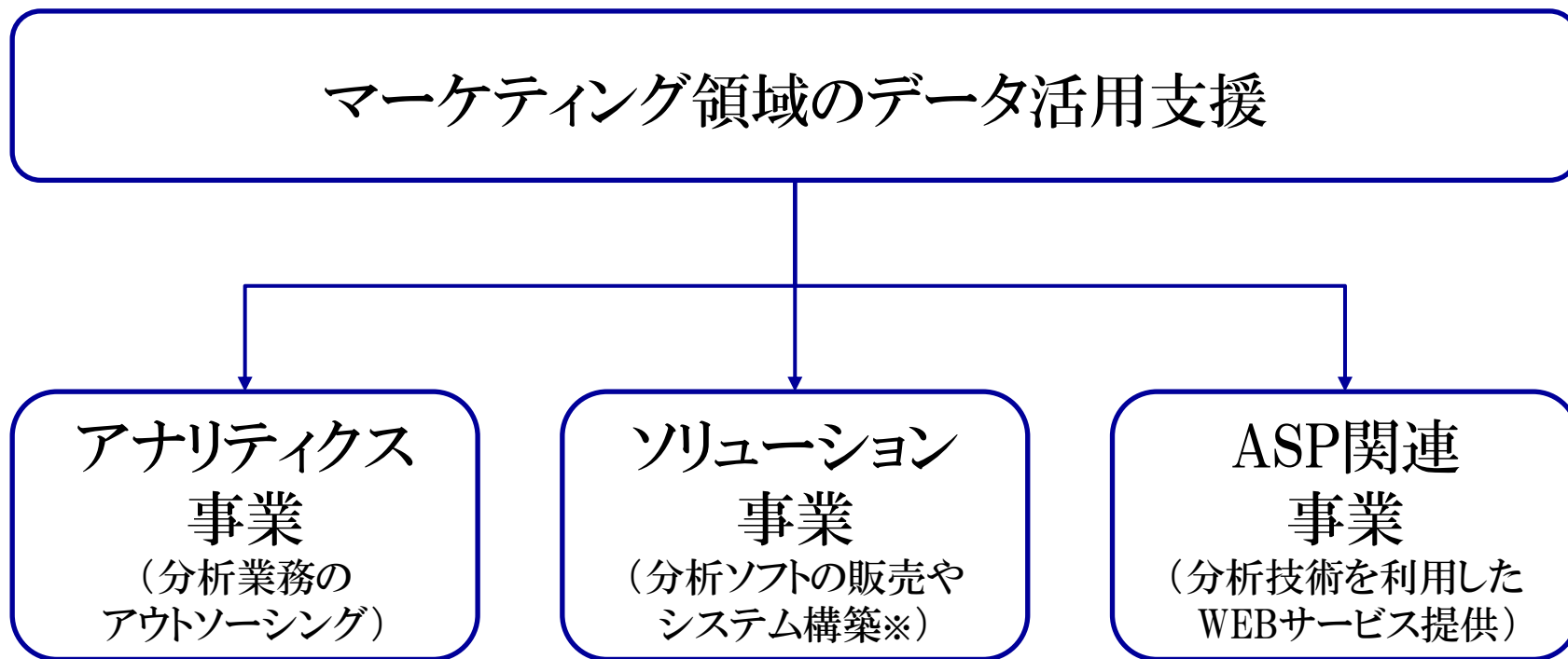
- 事業概要 3
- 業績ハイライト 7
- 通期業績予想の修正 12
- セグメント別実績 17
- トピックス 23



# 事業概要

# 事業概要

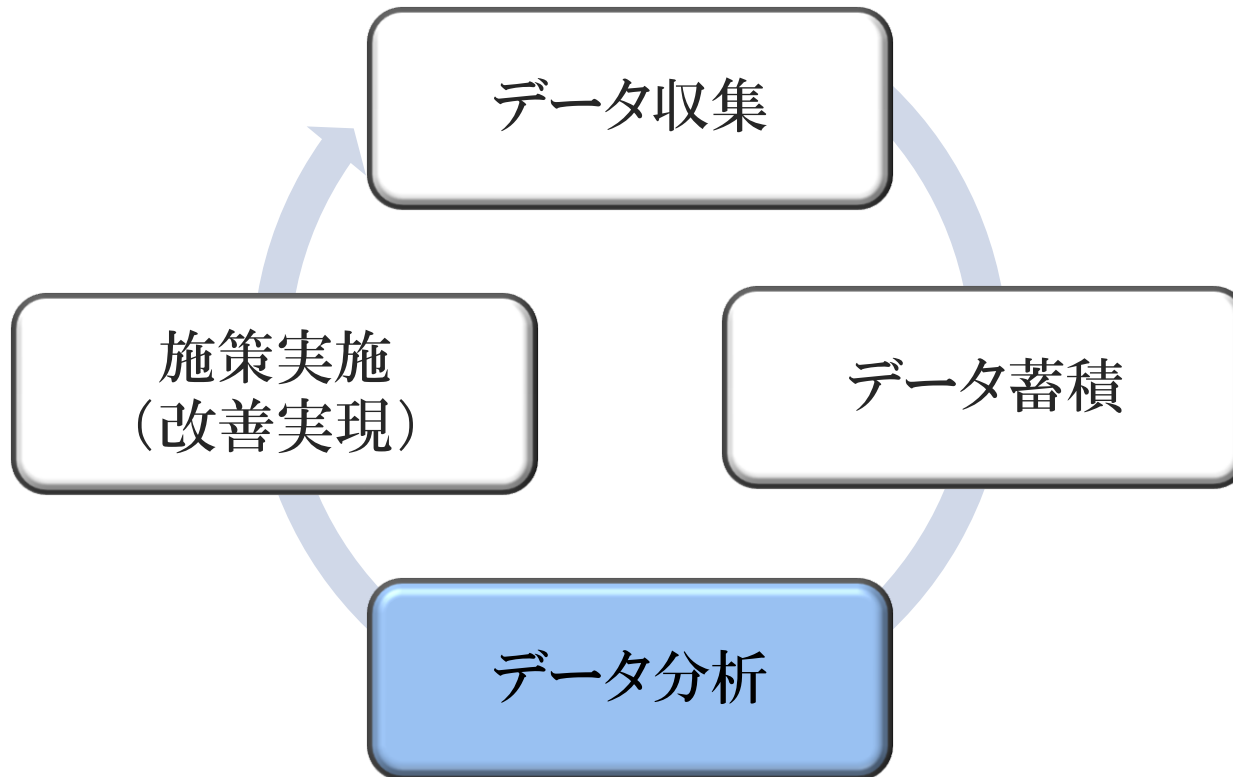
データマイニングをコア技術とし、企業のマーケティング領域のデータ活用支援にフォーカスを絞った3事業を展開



※分析案件に関連する開発や、ASP製品のカスタマイズに関連する開発などは、それぞれの事業に売上計上しています。

# マーケティングにおけるデータ活用サイクル

最も専門性が高くかつ付加価値の高い  
「データ分析」部分に強みを保有



# ブレインパッドの強み

「データマイニング」と「最適化」技術に特化した上で、これを補完するシステム開発力を活かし、独自のサービスを提供

## データマイニング

豊富な経験と統計知識を有する40人を超える分析官

## 大規模最適化計算

データマイニングの結果をインプットに、様々な条件下での最適な意志決定プランを高速演算により算出

## mROI最大化

両技術を統合的に活用し、マーケティング関連の意志決定を総合的に支援

## システム開発力 & 運用力

自社で分析を行った経験に基づき、マーケティング担当者の視点に立った最適な分析システムの提案や設計を実施する事が可能。

また、自社で開発された分析アルゴリズムを実装したWebサービスを自社で開発し、競争優位性のあるソフトウェアをASPサービスとして提供。



# 業績ハイライト

# 第三四半期累計 業績結果

第三四半期累計で、前年同期を大きく上回る業績を達成

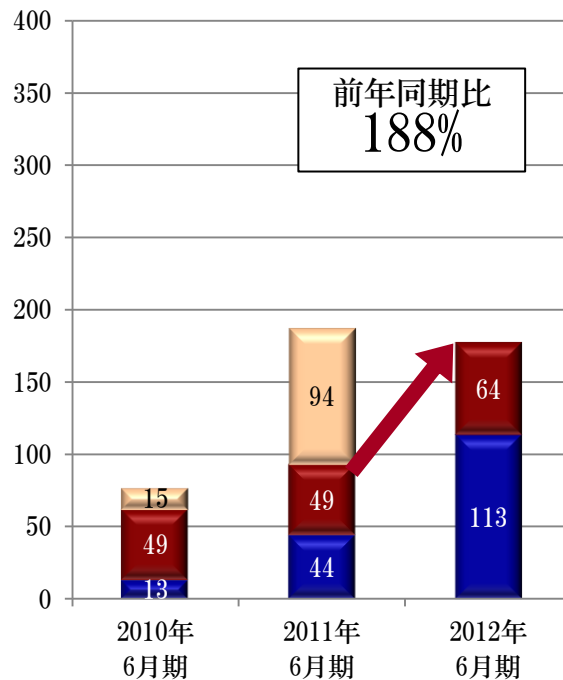
(単位:百万円)

## 売上高推移



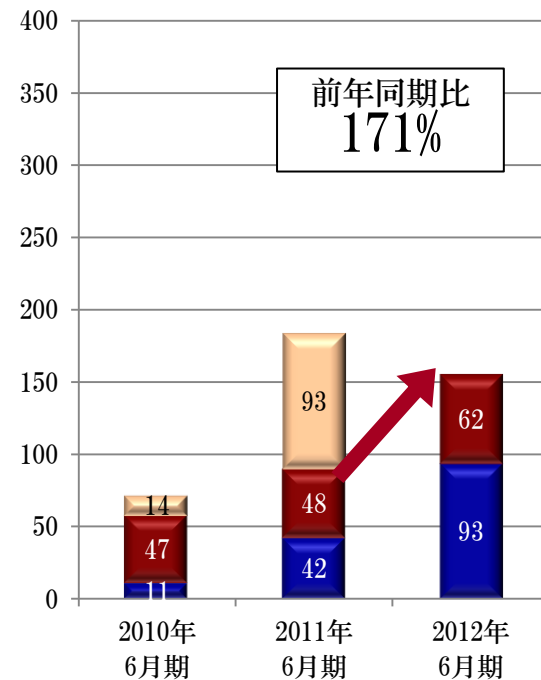
上半期	371	567	878
3Q累計	600	891	1,347
通期	906	1,347	—

## 営業利益推移



13	44	113
62	94	178
77	188	—

## 経常利益推移



11	42	93
59	91	156
73	184	—



# 第3四半期 P/Lの概要

(単位:百万円)

	(A) 前第3四半期 累計期間	(B) 当第3四半期 累計期間	(C) 増減額 (B-A)	増減率 (C/A)	増減理由
売上高	891	1,347	456	51.2%	「アナリティクス事業」における既存案件の継続とスポットの分析、「ソリューション事業」によるsmartFOCUSに関連したシステム構築案件、「ASP関連事業」のレコメンド開発とL2Mixerにより堅調に伸ばすことができた
売上原価	493	748	254	51.6%	社員の増加による人件費の増加と受注に合わせて業務委託が増加した
売上総利益	397	598	201	50.7%	-
販売費及び一般管理費	302	420	117	38.8%	社員の増加による人件費、1月実施の組織変更による販管費対象社員の増加による人件費、及び人材採用費用が増加した
営業利益	94	178	83	88.5%	-
経常利益	91	156	65	71.1%	株式上場関連費用が発生した
税引前当期純利益	89	156	67	75.7%	-
当期純利益	52	88	36	69.7%	-

# 第3四半期 B/Sの概要(1) 資産の部

(単位:百万円)

	(A) 前事業年度末	(B) 当第3四半期 期間末	(C) 増減額 (B-A)	増減率 (C/A)	増減理由
資産の部					
流動資産					
現金及び預金	173	516	343	198%	株式上場により資金調達をした
受取手形	48	15	-33	-	受取手形での債権回収が少なかった
売掛金	352	274	-77	-	前期末(6月単月)の売上が一時的に多かった
その他	66	79	13	20%	年間保守など前払で支払済分を毎月取崩して費用計上している
流動資産合計	640	886	245	38%	-
固定資産					
有形固定資産	38	83	44	115%	ASP関連事業の開発環境強化用にサーバを増強している
無形固定資産	106	194	88	83%	新サービス用のソフトウェアの購入と自社開発製品のRtoaster、L2Mixerの構築費が発生している
投資その他の資産	32	36	3	12%	
固定資産合計	178	314	136	77%	-
資産合計	818	1,200	382	47%	-

# 第3四半期 B/Sの概要(2) 負債純資産の部

(単位:百万円)

	(A) 前事業年度末	(B) 当第3四半期 期間末	(C) 増減額 (B-A)	増減率 (C/A)	増減理由
負債の部					
流動負債					
買掛金	83	56	-27	-	ハードウェア・ソフトウェアの仕入が少なかった
短期借入金	100	0	-100	-	特別当座借越の利用がなかった
未払金	22	38	16	71%	ソフトウェア購入費用
未払法人税等	74	27	-46	-	納付による減少
前受収益	40	28	-11	-	ソフトウェアの保守料など年間売上を取り崩して売上に計上している
その他	123	133	9	8%	-
流動負債合計	444	284	-160	-	-
固定負債					
長期借入金	39	23	-15	-	返済による減少
その他	5	5	0	0%	-
固定負債合計	44	28	-15	-	-
負債合計	489	312	-176	-	-
純資産の部					
株主資本					
資本金	90	325	235	260%	株式店頭公開による
資本剰余金	67	302	235	350%	株式店頭公開による
利益剰余金	171	260	88	52%	利益の増加によるもの
株主資本合計	329	888	558	170%	-
純資産合計	329	888	558	170%	-
負債純資産合計	818	1,200	382	47%	-



# 通期業績予想の修正

# 通期業績予想の修正

通期売上の上方修正および  
営業利益・経常利益・当期純利益の下方修正を実施

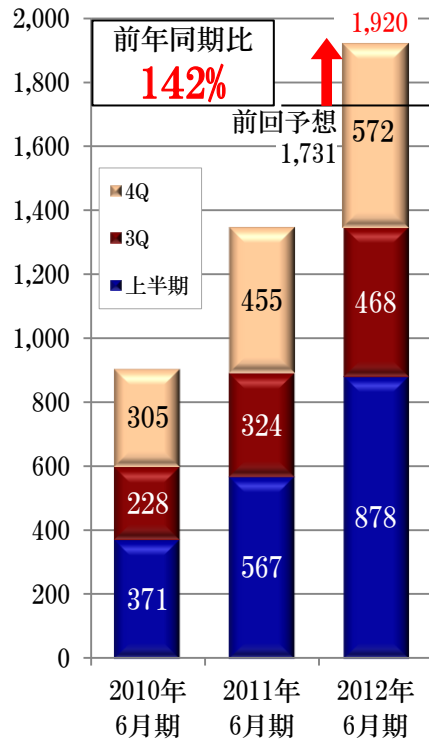
(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	1,731	335	332	197	63.62
<b>今回予想(B)</b>	<b>1,920</b>	<b>299</b>	<b>277</b>	<b>157</b>	<b>50.75</b>
増減額(B-A)	+189	△35	△55	△39	—
増減率	+10.9%	△10.7%	△16.6%	△20.2	—
(ご参考)前期実績 (平成23年6月期)	1,347	188	184	107	41.94

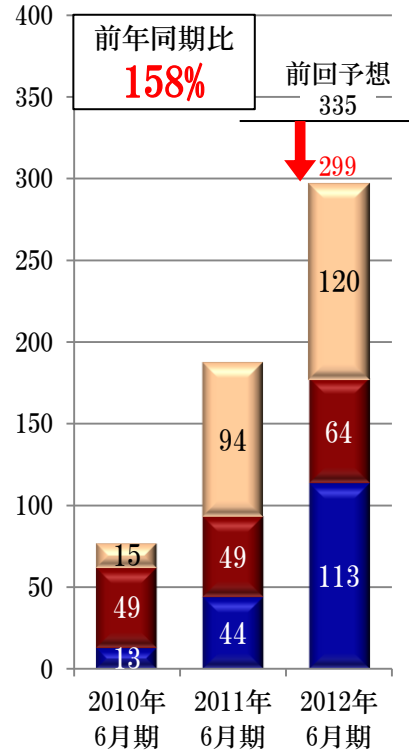
(注)上記の業績予想につきましては、当社が本資料発表日現在において入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

# 通期業績予想の修正

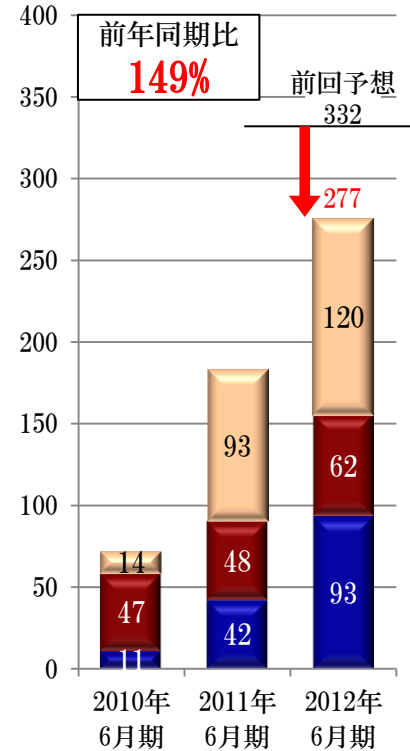
## 売上高



## 営業利益

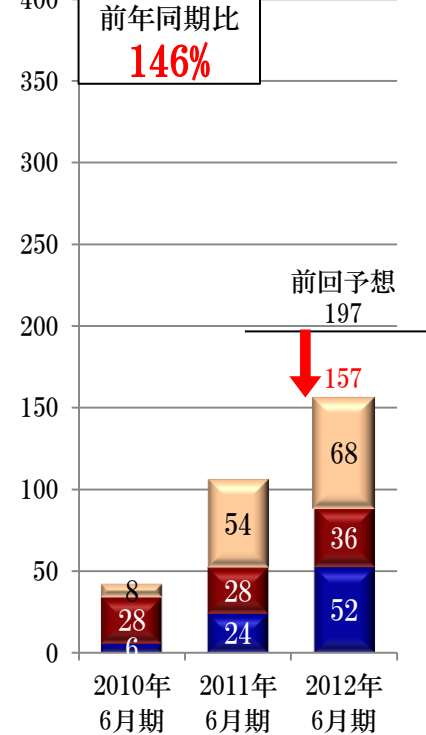


## 経常利益



## 当期純利益

(単位:百万円)



上半期	371	567	878
3Q累計	600	891	1,347
通期	906	1,347	—
通期 前回予想	—	—	1,731
通期 今回予想	—	—	<b>1,920</b>

13	44	113
62	94	178
77	188	—
—	—	335
—	—	<b>299</b>

11	42	93
59	91	156
73	184	—
—	—	332
—	—	<b>277</b>

6	24	52
35	52	88
44	107	—
—	—	197
—	—	<b>157</b>

# 業績修正理由

## ●売上の変動要因について

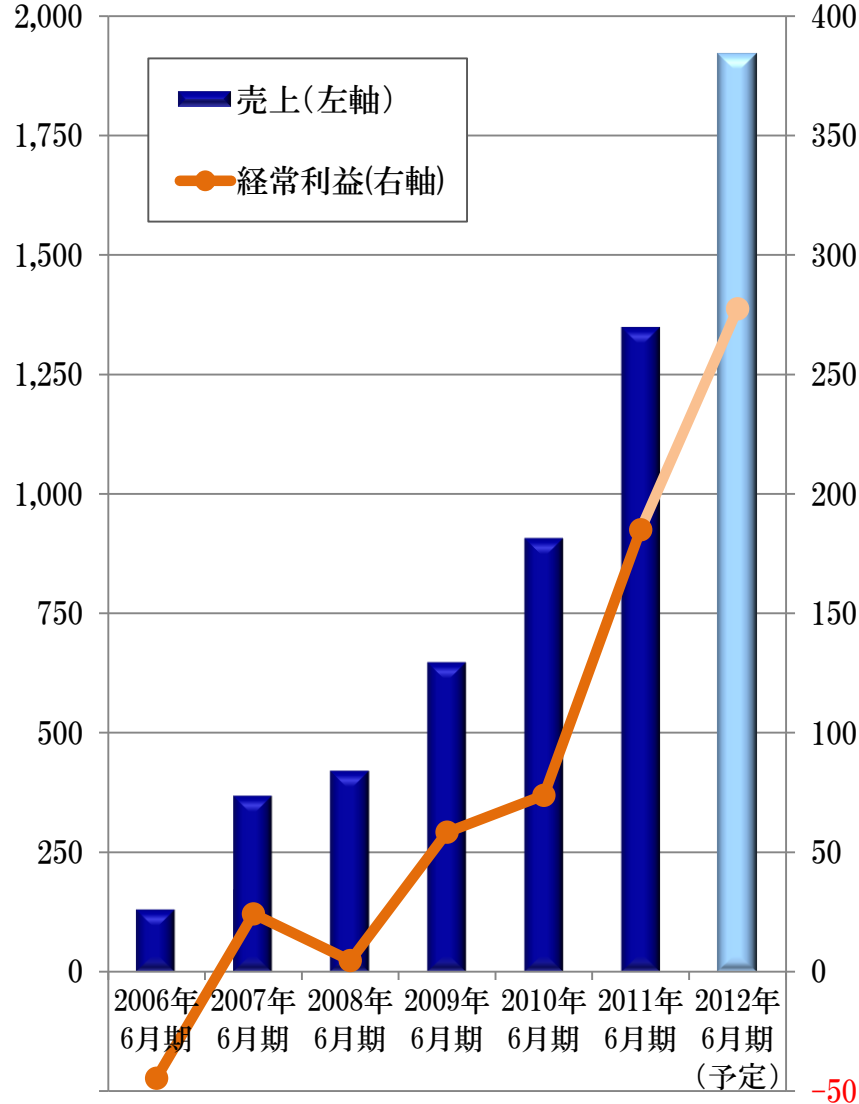
- ・ソリューション事業、ASP関連事業の需要が想定より増加したことによる増収

## ●コストの変動要因について

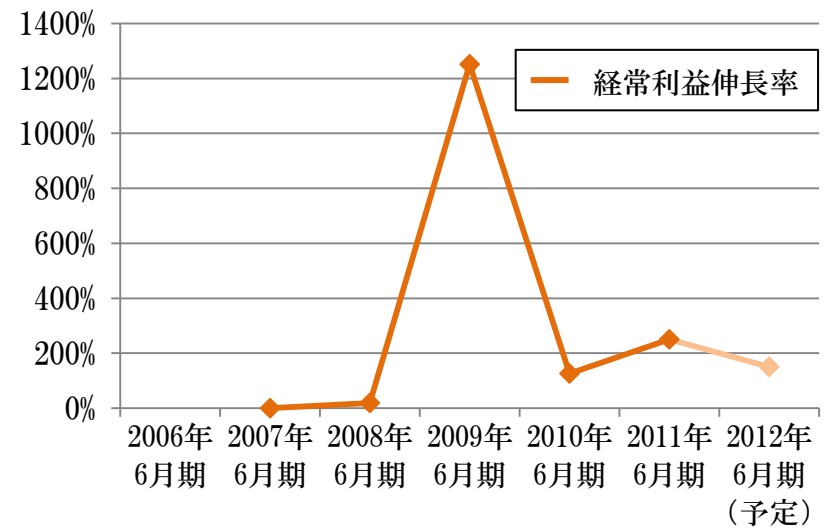
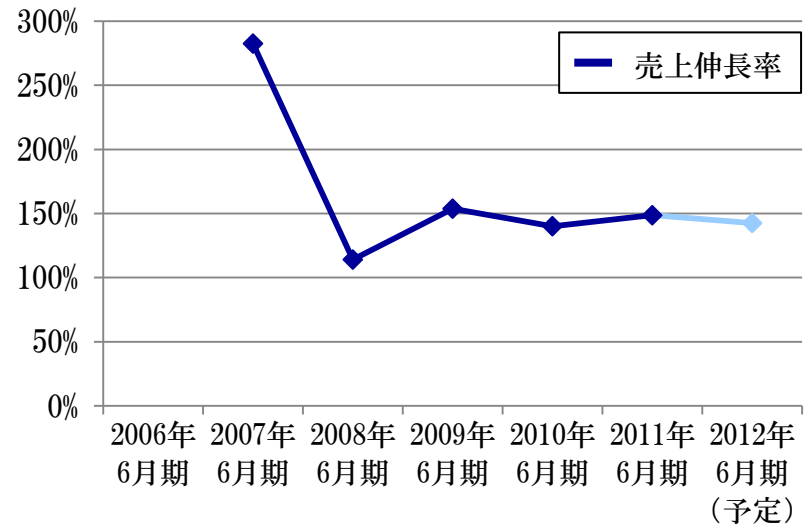
- ・アナリティクス事業とソリューション事業における、外注費の増加

# 修正後業績のサマリ

(単位:百万円)



-50



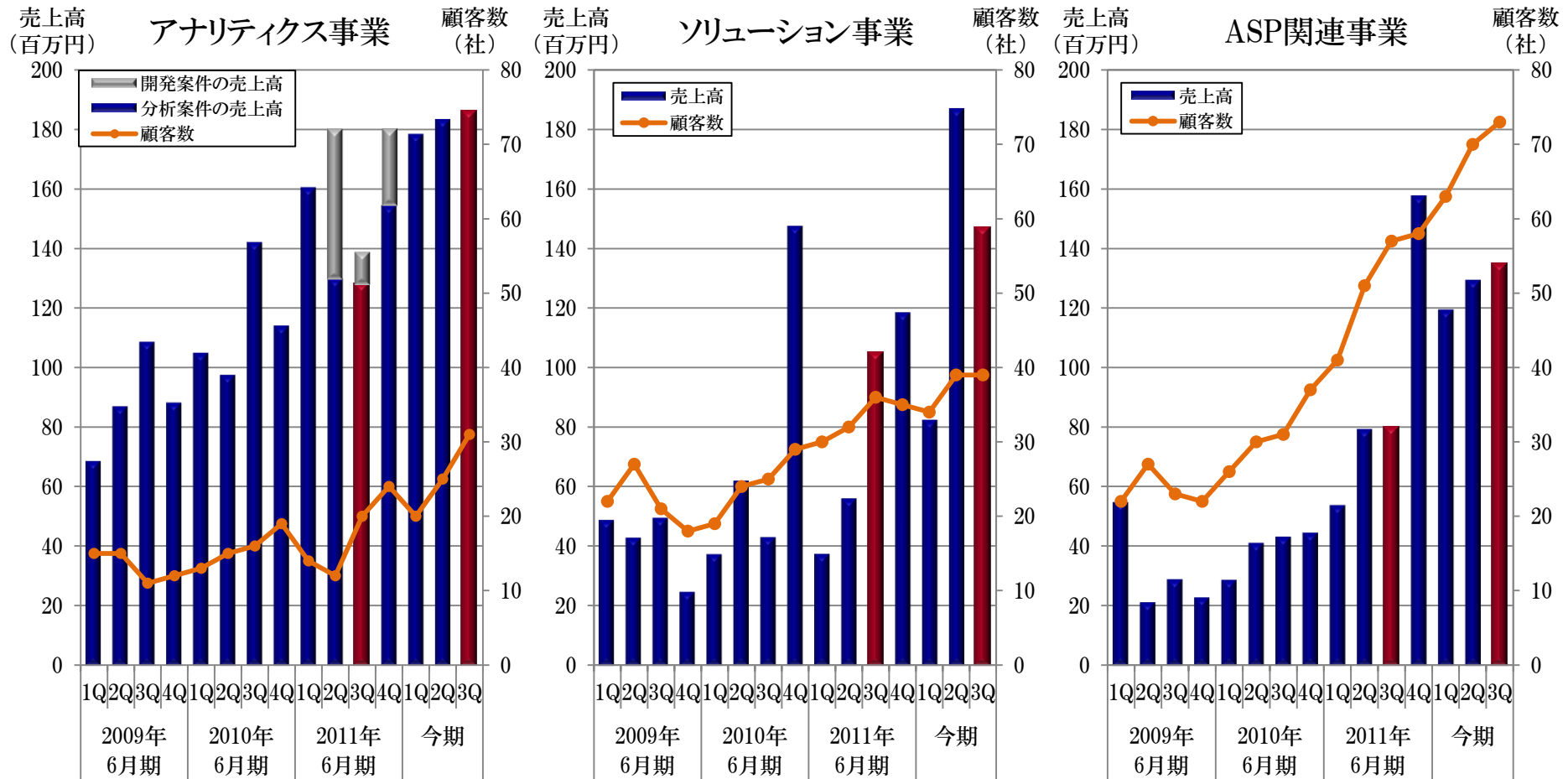




# セグメント別実績

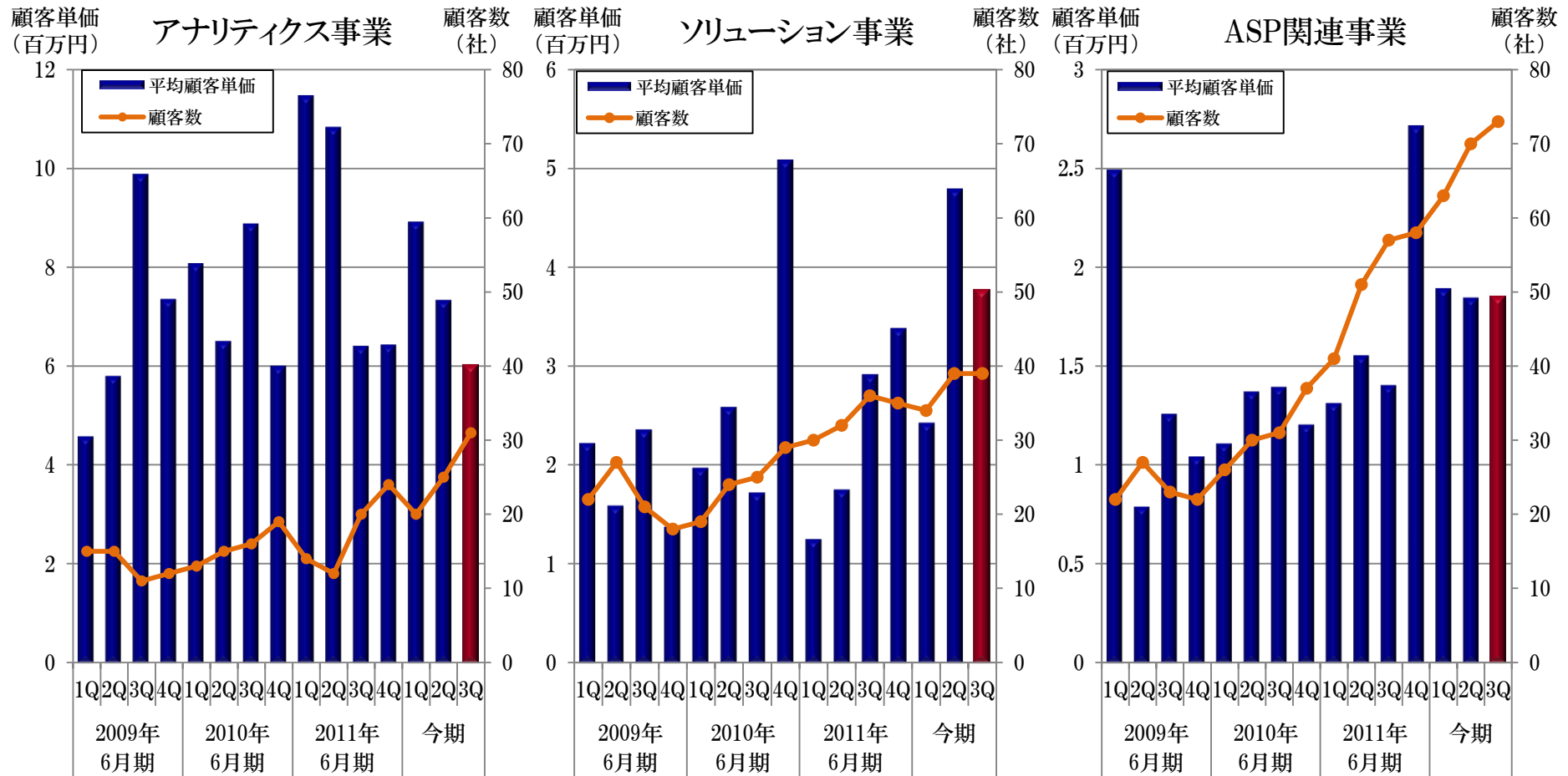
# 第3四半期 セグメント別売上・顧客数推移

各事業共に、前年同期を大きく上回る成長を達成

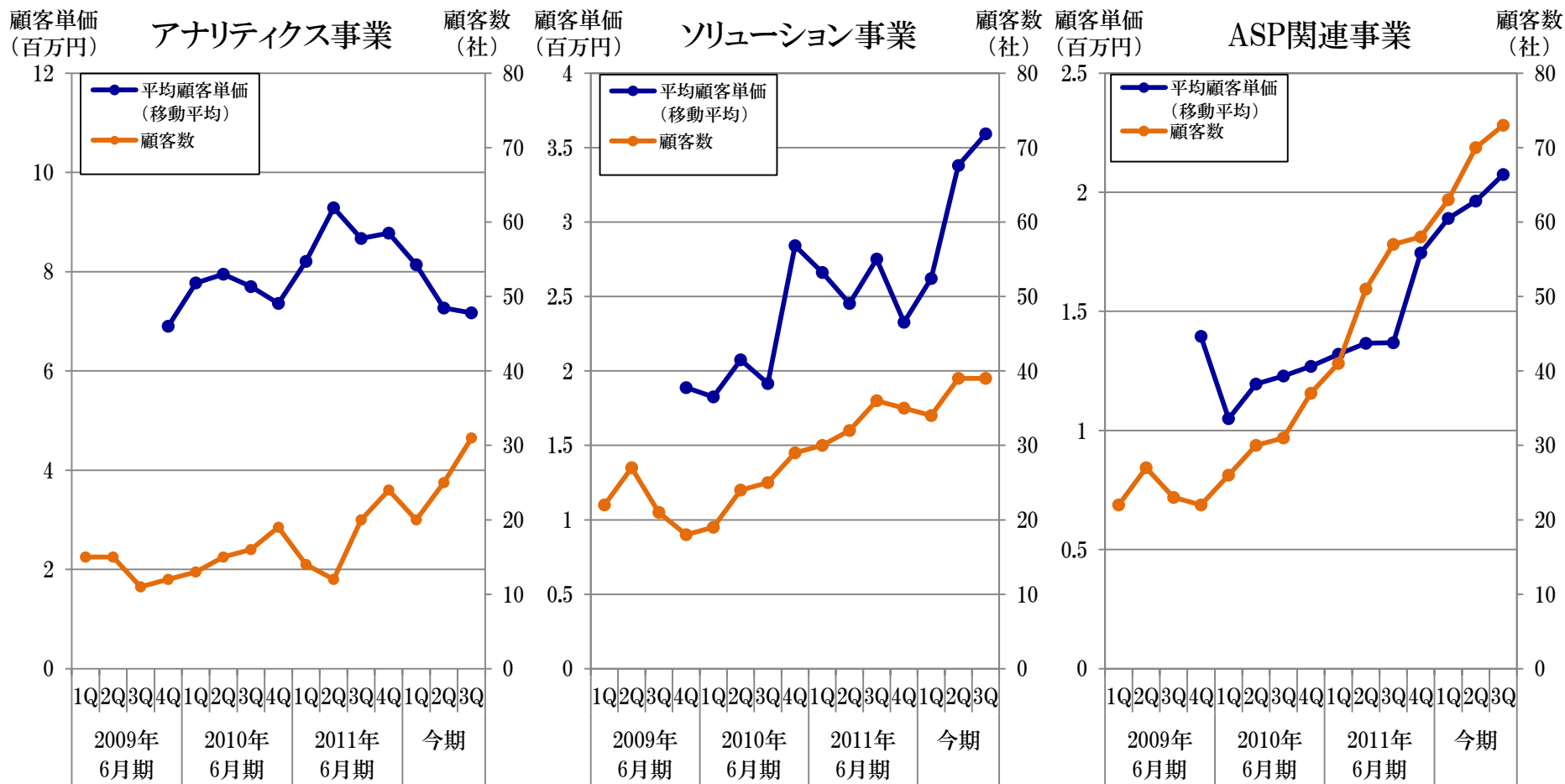


# 第3四半期 セグメント別 平均単価・顧客数推移

概ね平均顧客単価を維持しつつ、顧客数は順調に増加



# 第3四半期 セグメント別 平均単価・顧客数推移 (4四半期移動平均)

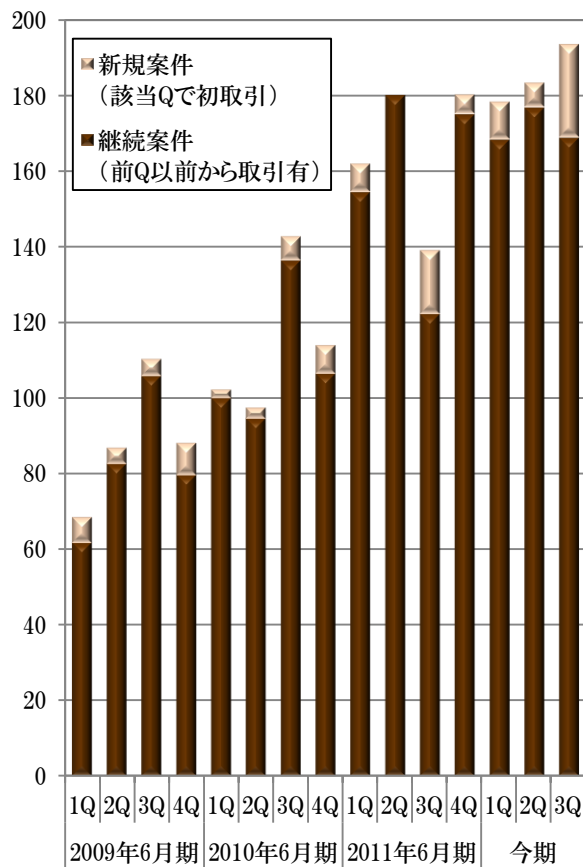


(2011年6月期 2Q以前の数値は未監査でありますため、当該部分の数値は参考資料となります。)<sup>20</sup>

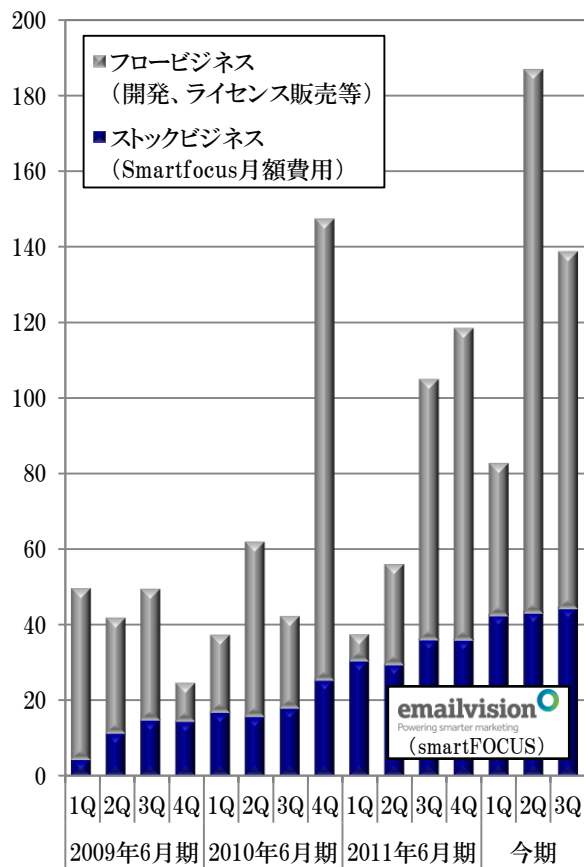
# 第3四半期 セグメント別売上構造

アナリティクス事業は、前四半期からの継続的な取引に加え新規案件を拡大  
 ソリューション事業は、フロー型の開発・ライセンス販売が好調に推移  
 ASP関連事業は、ストックの売上を増やし、安定的な収益基盤を拡大

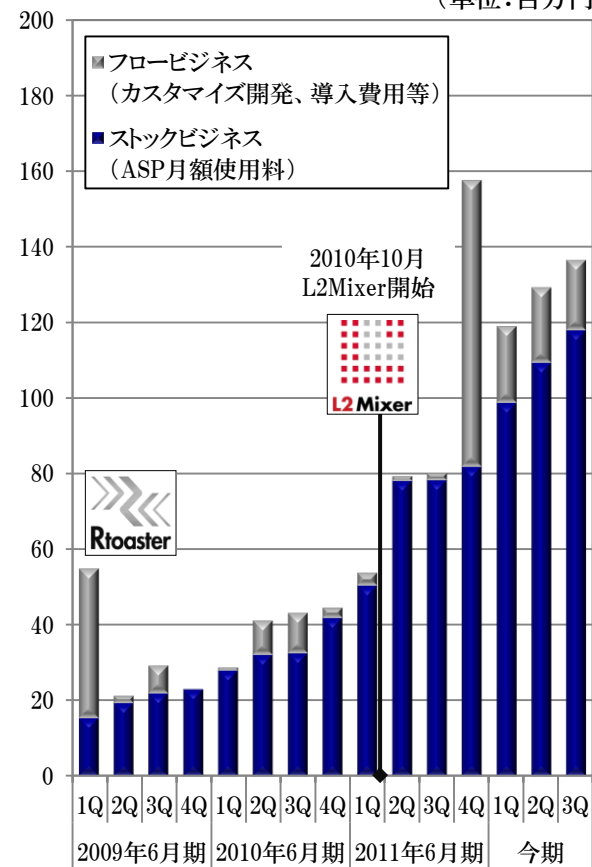
アナリティクス事業



ソリューション事業



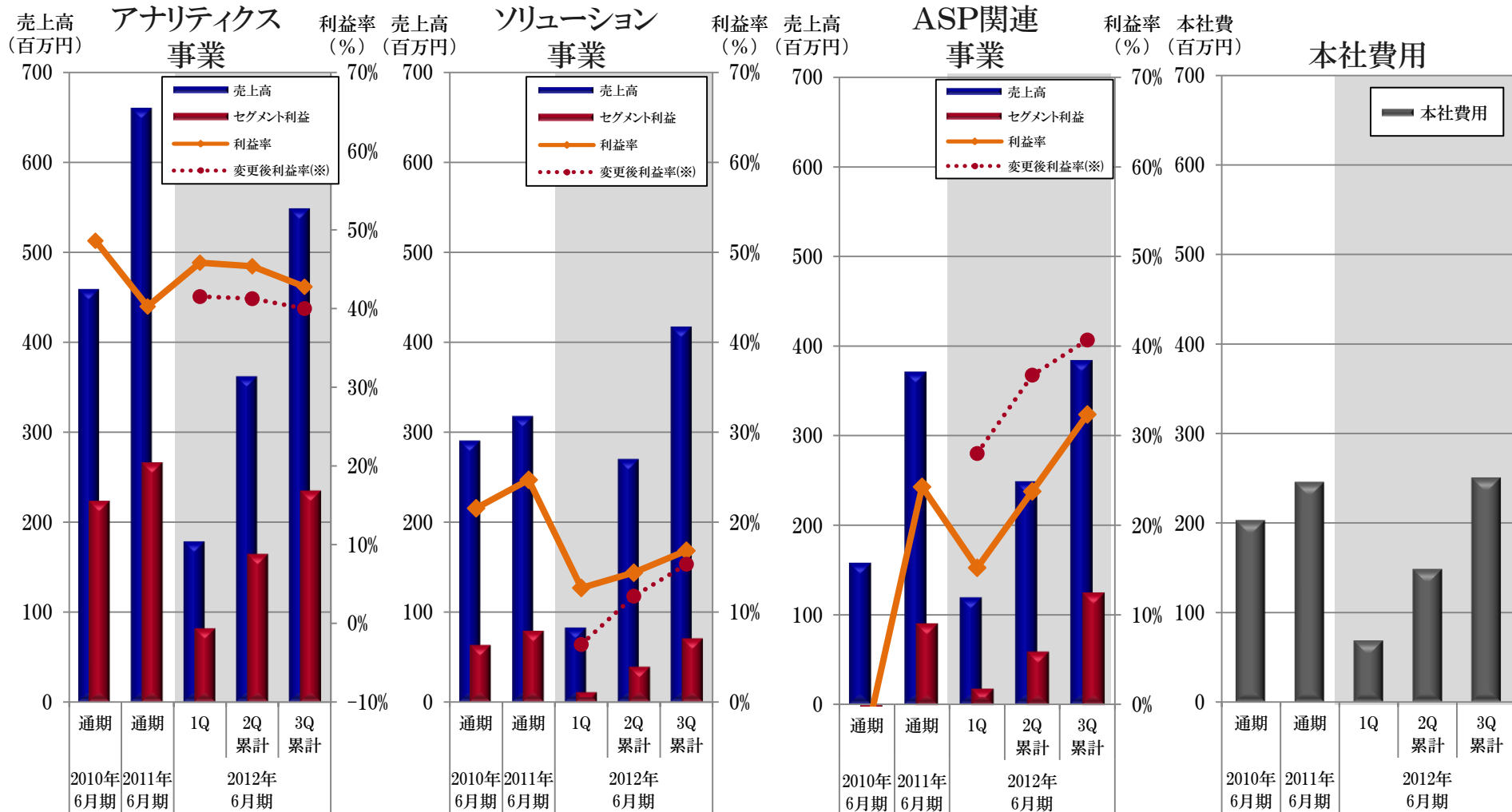
ASP関連事業 (単位:百万円)



(2011年6月期 2Q以前の数値は未監査でありますため、当該部分の数値は参考資料となります。)<sup>21</sup>

# セグメント別の売上高と利益

高付加価値のアナリティクス事業が利益を牽引  
ASP関連事業はストック売上の増加に伴い利益率の改善が順調に推移



※当社は、今期第3四半期中に実施した組織変更に伴い、一部人件費の配分方法を変更しております。  
「変更後利益率」は、この変更後の配分方法で今期1Q～3Q累計のセグメント別利益率を再計算したのになります。



# トピックス

# 経営の安定性向上

当社の経営課題の一つである、一部取引先への依存度は解消傾向

2011年6月期【通期】  
取引先上位10社 (単位:円)

順位	取引額	構成比
1	279,651,000	20.76%
2	125,431,107	9.31%
3	88,724,920	6.59%
4	67,477,774	5.01%
5	52,645,000	3.91%
6	44,652,824	3.31%
7	42,205,632	3.13%
8	40,000,000	2.97%
9	38,220,383	2.84%
10	30,352,565	2.25%
・		
・		
	1,347,134,609	100.00%



2012年6月期【第3四半期累計】  
取引先上位10社 (単位:円)

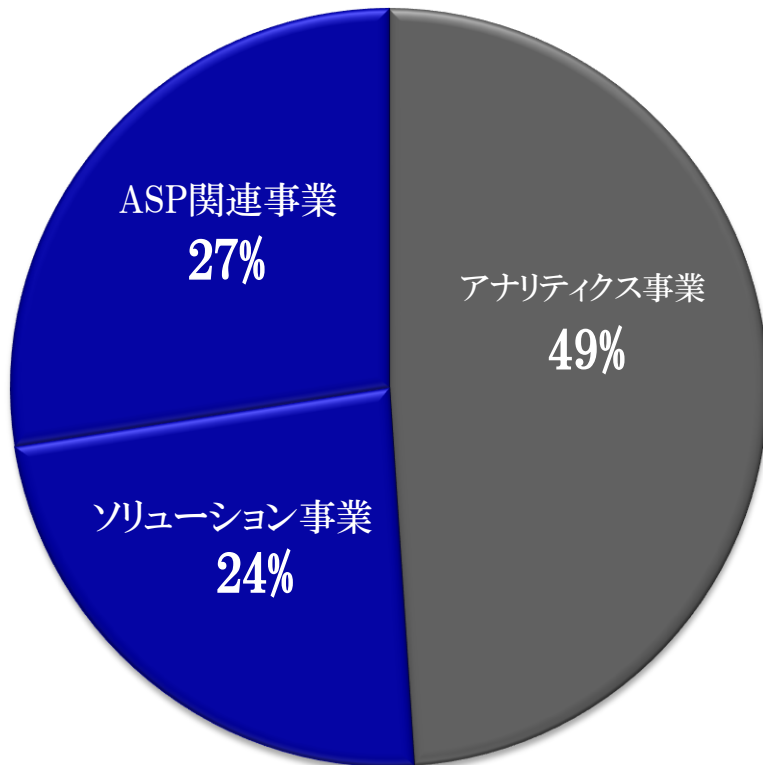
順位	取引額	構成比
1	167,120,058	12.40%
2	109,090,625	8.10%
3	80,388,840	5.97%
4	77,875,440	5.78%
5	71,320,294	5.29%
6	70,031,946	5.20%
7	59,000,000	4.38%
8	56,715,450	4.21%
9	53,155,254	3.95%
10	52,150,000	3.87%
・		
・		
	1,347,341,902	100.00%



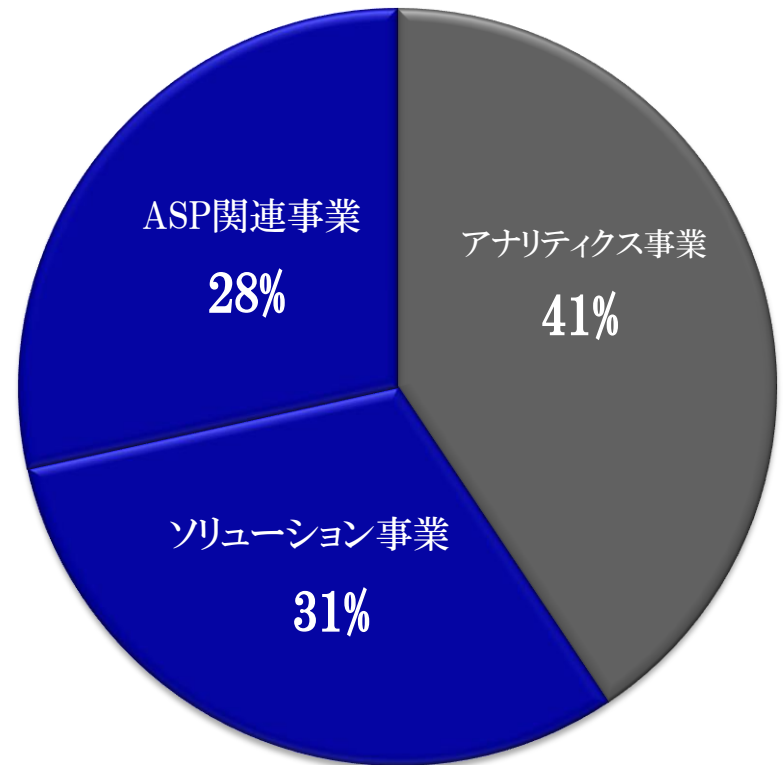
# 3事業の売上構成比率

3事業共に高成長を維持しつつ、  
労働集約型のアナリティクス事業の構成比減少に成功

2011年6月期【通期】



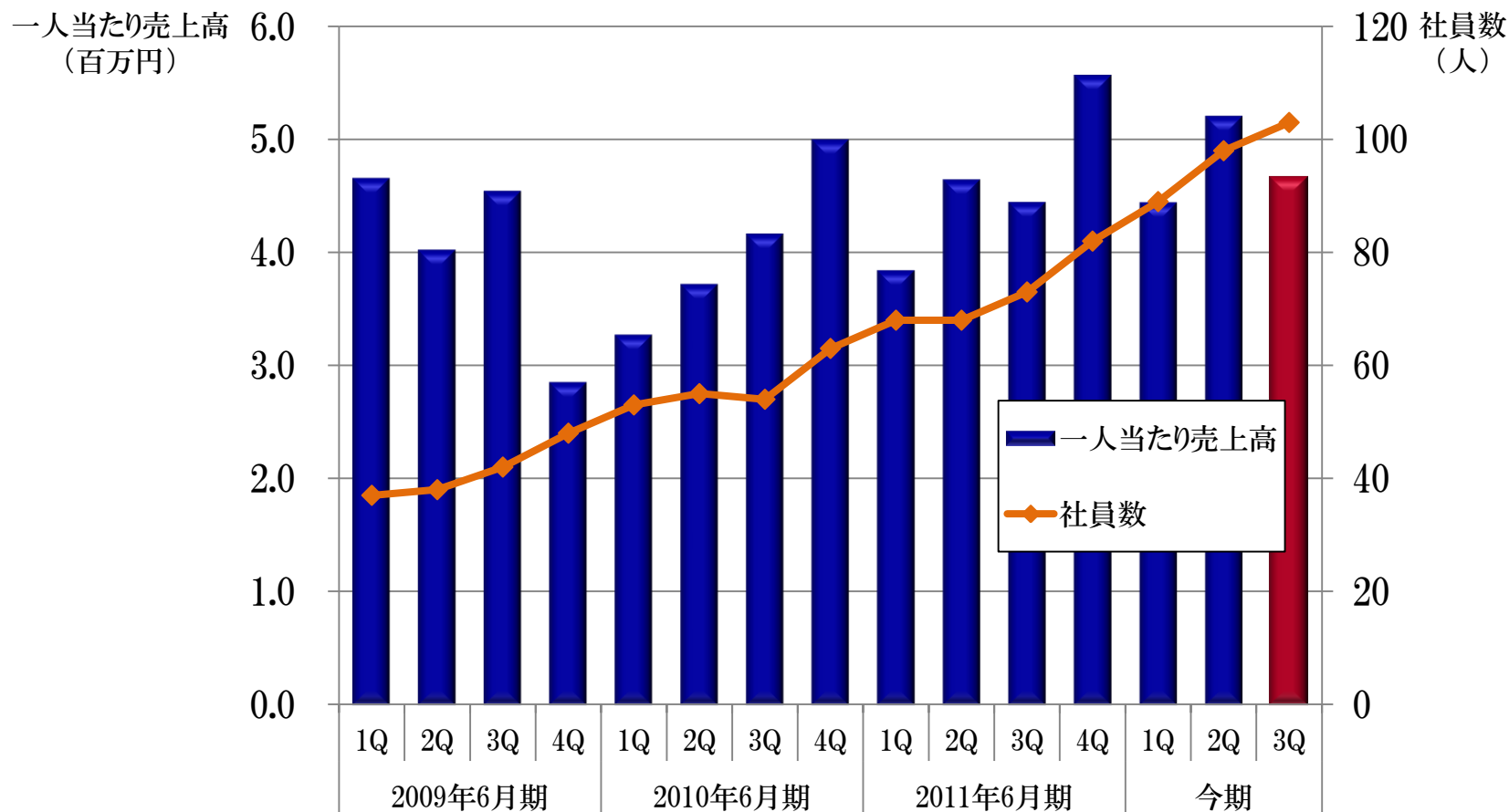
2012年6月期  
【第3四半期累計】



※ソリューション事業の構成比の増加は開発案件増加による一時的なものであり、  
中長期的にはASP関連事業の比率を重点的に上げていく方針であります。

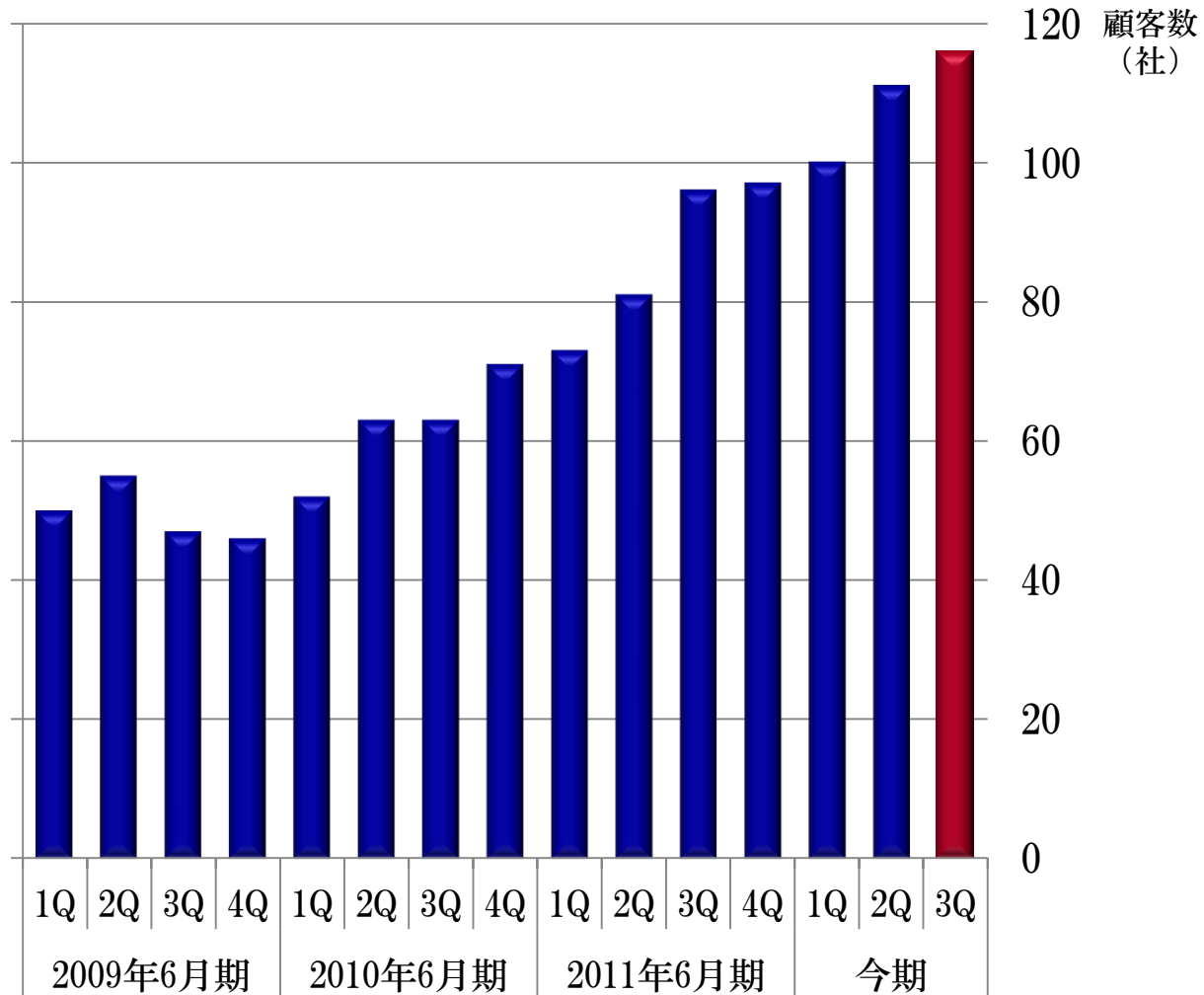
# 社員数と一人当たり売上高の推移

事業の成長に対して必要な人材を確保しつつ、  
一人当たりの売上高を維持



# 取引社数の推移

顧客数の多いASP関連事業を中心に、取引社数は順調に増加





# Big data, Big innovation

次のイノベーションは、ビッグデータから

本資料に記載されている戦略や計画、見通しなどは、過去の事実を除いて予測であり、現時点において入手可能な情報に依拠し判断された一定の前提条件に基づいております。したがって、実際の業績等は今後の様々な要因によって、これら見通しとは乖離する可能性があることをご承知おきください。本資料における情報は、本資料が作成された時点のものです。将来発生する事象などにより内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。また、本資料に記載された会社名・商品名・ロゴは、それぞれ各社の商標または登録商標です。